

学部__全学版

2. DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
入学試験に関する情報	入学時	新入生	各学部教授会（執行部会）にて報告し、各学部の学習支援や初年次教育などのカリキュラムの改善、自己点検・評価に活用
入学時調査	入学時	新入生	各学部教授会（執行部会）および全学IR推進ワーキングにて報告し、各学部の学習支援や初年次教育などのカリキュラムの改善、自己点検・評価に活用
パネル調査	任意	各学年	各学部教授会（執行部会）および全学IR推進ワーキングにて報告し、各学部の学習支援やカリキュラムの改善、自己点検・評価に活用
授業アンケート	毎学期	各学年	教育開発支援センターが実施状況を公表、各科目のアンケート結果は教育方法やカリキュラム改善、自己点検・評価に活用
授業・学生生活に関する調査	7～9月	各学年	各学部教授会（執行部会）および全学IR推進ワーキングにて結果を報告し、教育方法や学習環境の改善、情報公表に活用
シラバスチェック	2月	各学年	チェックリストに基づき、教育内容が各学部のポリシーに則って適切に進められているか確認し、教育方法、学習支援、カリキュラムの改善、自己点検・評価に活用
教育方法・学習成果に関する情報（履修状況/履修者別クラス数/試験の実施状況等）	毎学期	各学年	各学部教授会にて報告し、学習支援の改善、カリキュラム改善、自己点検・評価、情報公表に活用
成績不良者に関する情報	毎学期	各学年	各学部の基準に基づき、成績不良者を把握し、各学部の学習支援の改善、カリキュラム改善、自己点検・評価に活用
学籍異動（休学・退学・除籍者）に関する情報	毎学期	各学年	各学部教授会にて報告し、各学部の学習支援の改善、カリキュラム改善、自己点検・評価に活用
国際交流（留学プログラム/受け入れ/送り出し等）の状況	年度末	各学年	各学部教授会や国際委員会にて報告し、留学プログラムの改善、自己点検・評価に活用
学習支援・学習環境（ライティングラボ・commons等）の状況	任意	各学年	各学部教授会（執行部会）にて報告し、全学的なライティング支援策や学生の個別指導の改善、自己点検・評価に活用
クラブ・サークルの活動状況	7月末	各学年	学生主任会議にて報告し、課外活動や学生生活支援の改善、自己点検・評価に活用
経済関係（奨学金等）の状況	年度末	各学年	奨学金委員会にて報告し、進学や修学への支援策や学業に専念できる環境への改善、自己点検・評価に活用
学生相談・支援の状況	年度末	各学年	学生相談・支援センター委員会にて報告し、学業に専念できる環境や学生生活支援策の改善、自己点検・評価に活用
卒業時調査	卒業時	4年	各学部教授会（執行部会）および全学IR推進ワーキングにて報告し、各学部の学習支援やカリキュラムの改善、学習環境の改善、自己点検・評価に活用
卒業者の進路状況	学期末	4年	キャリアセンター主事会にて報告し、就職支援の充実、自己点検・評価、情報公表に活用
資格・免許の取得状況	毎年	各学年	教職支援センター委員会やエクステンションリード運営委員会にて報告し、資格取得支援の充実、学習環境の整備、自己点検・評価、情報好評に活用
学位授与状況	学期末	4年	各学部教授会にて報告し、学習支援の改善、カリキュラム改善、自己点検・評価、情報公表に活用
卒業生調査	6年ごと	特定の世代	内部質保証推進プロジェクトが調査を実施、学部長・研究科長会議に報告し、人材育成目的の検証、各学部の教育方法や学習環境の充実、自己点検・評価、情報公表に活用